



議会だより

いせん

第76号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙11842

事務局 ☎ (0997) 86-3111

編集 議会広報編集委員会

印刷 ㈱奄美新社印刷

令和5年伊仙町消防出初式～パレードのようす～

(令和5年1月4日)

議案審議結果・附帯決議	2・3P
一般質問	4～6P
県外視察研修	7・8P
面縄港要望活動	9P
徳之島三カ町議会議員大会	10P・11P
議長のご挨拶	12P



## 令和4年第5回臨時会 (11月29日) 議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名(議席番号順)													議決結果					
		井上和代	久保量	大河善市	杉山肇	牧本和英	佐田元	清平二	岡林剛也	上木千恵造	永田誠	福留達也	樺山一	美島盛秀		前徹志				
議46	令和4年度 社会資本整備総合交付金 喜念団地3号棟建築工事請負契約	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議47	令和3年度 伊仙町役場新庁舎新築工事(1期外構工事)請負変更契約の締結	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議48	令和4年度伊仙町一般会計補正予算(第5号)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議49	令和4年度徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計補正予算(第2号)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決

## 令和4年第4回定例会 (12月6日～8日) 議案・審議・議決結果

諮1	人権擁護委員候補の推薦につき意見を求めることについて	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	適任答申
諮2	人権擁護委員候補の推薦につき意見を求めることについて	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	適任答申
諮3	人権擁護委員候補の推薦につき意見を求めることについて	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	適任答申
諮4	人権擁護委員候補の推薦につき意見を求めることについて	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	適任答申
議50	伊仙町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議51	伊仙町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議52	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議53	徳之島地区介護保険組規約の一部を改正する規約	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議54	伊仙町道路管理条例の一部を改正する条例	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議55	伊仙町普通河川等管理条例の一部を改正する条例	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議56	町道の認定	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議57	令和4年度伊仙町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
決1	令和4年度伊仙町一般会計補正予算(第6号)に対する附帯決議	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議58	令和4年度伊仙町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決

議59	令和4年度伊仙町介護保険特別会計補正予算(第2号)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議60	令和4年度伊仙町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決
議61	令和4年度徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議62	令和4年度伊仙町上水道事業会計補正予算(第1号)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	原案可決

## 令和5年第1回臨時会(1月20日) 議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名(議席番号順)															議決結果
		井上和代	久保量	大河善市	杉山肇	牧本和英	佐田元	清平二	岡林剛也	上木千恵造	永田誠	福留達也	樺山一	美島盛秀	前徹志		
議1	令和3年度 喜念小学校校舎新增改築工事(本体工事)請負契約の締結	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	-	否決	
議2	令和4年度伊仙町一般会計補正予算(第7号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決		

【表の見方】 議:議案 決:決議 諮:諮問 ◎:全会一致 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 -:表決権なし

※前徹志議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。

### 議案第57号 令和4年度伊仙町一般会計補正予算(第6号)に対する附帯決議

※附帯決議とは・・・可決された案件に対し、要望や留意事項を述べるために提出されるもの。

#### ●対象予算

- ・内容：直売所「百菜」の指定管理を受けた前百菜運営者及び現百菜運営者による引き継ぎの際に生じた立替金。
- ・予算額：15,716,000円

#### ●留意事項

これまで議会において多くの議論が交わされ、また特別委員会も設置されたが、結論が出されぬままこれまで経過してきた経緯がある。  
当該予算の執行にあたっては、町監査委員による再精査を行い、これ以上疑義が生じないことを条件として執行するよう求めるもの。

#### ●監査報告

12月20日に監査が実施され、「適正に整理されていることを確認した」との報告であり、その後予算執行された。



直売所「百菜」

令和4年 第3回定例会

# 一般質問



大河 善市 議員

## 農家支援等について

**問** 国より示された肥料高騰対策支援事業の内容と、11月25日に義名山総合体育館で実施された農家説明会への参加人数と質問及び要望等について問う。

(経済課長)

**答** 肥料高騰対策支援事業の内容として、本年肥料価格が相当高騰し喫緊の課題となっている。この対策として国及び県が事業を発出しており、国においては、肥料のコスト増加分に

対し70%、県において15%を補填する流れになっており、町としても、11月29日の臨時会において、農家支援として3,500万円を計上し可決されている。



肥料価格高騰対策事業農家説明会のようす

農家説明会については、約180名の参加があり、農家が本事業を受けやすくなるために、簡単に取組みが行えるようメニューを作成し説明を行った。その中で農家からは、来年も継続して実施するのかという質問があったが、現時点では国から方針が示されていないため、はっきりとした回答は出来ないところであった。

**問** 糖業振興会事務運営で業体制維持に向けて改善等がなされたのか。また、さとうきび作付面積確保に向けての取組みについて問う。

(経済課長)

**答** 採苗作業の体制について、採苗班が採苗作業実施後、請求から振込処理を完了するまで相当時間がかかっていた。この春に向けて、早急に請求を提出してもらおうよう、事務処理の改善を図っていききたいと考えている。

作付面積確保について、本年夏植えにおいては補助率を大幅に増加し、作付けを行ってきたところである。

## 町内幼稚園及び保育園について

**問** 幼稚園の給食提供に向けた取組みについて問う。

(教育長)

**答** 現在、伊仙小学校、面縄小学校に幼稚園が設置されており、幼稚園児への給食提供を考えると、給食コンテナの設置場所と幼稚園児が給食を食べる場所を小学校の施設で確保できるかが課題となっている。また、給食センターの課題としてコンテナや食器・食缶等の準備や調理員の増員も必要だと考えている。これらの環境整備を進め、令和6年度から給食提供が出来るよう進めていきたいと考えている。

**問** 幼稚園の給食費無償化及び保護者等への要望アンケートの実施について問う。

(給食センター所長)

**答** アンケートについては現段階では行っていないが、給食提供に向けて保護者等への周知の観点からも必要と認識しており、時期を考慮しながら実施したいと考えている。

(総務課長)

今年より小中学校で給食費が無償となったが、その際にアンケート調査を実施しており、この効果検証も進めながら幼稚園の給食費無償化を検討していききたいと考えている。



伊仙幼稚園



井上 和代 議員

**マイナンバー登録の現状について**

**問** マイナンバーカード登録をすることによりどのような利点があるのか問う。

**答** (総務課長) マイナンバーカードを取得することによる利点として、本人確認及び個人番号の確認ができる唯一の証明カードであることが一番大きな利点である。医療保険証として使用できることや、マイナンバーカードを使ってコンビニエンスストア等で住民票、印鑑証明書、所得証明書などの公的証明書の交付を受けることができるようになり、さ

らに、他県や別の市町村のコンビニエンスストアでも受け取ることができるとある。

伊仙町においては、令和5年度中にコンビニエンスストアでの交付が可能になるようにシステム会社等と契約をして運用できるようにしていきたい。

(総務課長)

全国のコンビニエンスストア等で交付が可能になるように、当初予算等に揚げ、早急に実施できるように対応を取っていきたい。



マイナンバーカード申請受付中の伊仙町役場

**一歳未満児の受け入れ状況について**

**問** 一歳未満児の保育園入園が難しい状況にあるようだが、各園の受け入れ状況はどうなっているのか、また保育士確保に対し町はどのような対策をとっているのか問う。

**答** (子育て支援課長) 一歳未満児の受け入れについては、各保育園、認定こども園とも定員を満たしている状況である。また、各保育園、認定こども園の実情としては、

保育士不足が懸念されるが、対応として年度途中で一歳になった際、ゼロ歳児クラスから一歳児クラスへ移すなどのゼロ歳児を受け入れる体制づくりを実施しており、保育園、認定こども園としても待機児童ゼロへの対応を行っているところである。今後、厚生労働省の定めた子育て支援員研修事業の実施等を含め、子育て支援員の増加に向けて取り組んでいきたい。

(総務課長)

一歳未満児の入園について、子育て支援課、保育所等と密に連携を取り、それぞれの園へ均等に振り分けを行い、待機児童が出ないよう取り組みをしていきたい。また、保育士確保において奨学金制度や試験旅費助成という問題についても予算が伴うため、前向きに一番ベストな形になるよう検討していきたい。

(町長)

本土の保育士との給与格差があまりにも大きい。例えば町から給与補填するという条例を作成するなどの支援をしていきたい。政策として給与補填というものがあれば介護士等も同じように色々な条例を作り人口減少対策を推進していくことができる。これらは最優先の課題であるため将来のための予算づけを一刻も早く行いたい。



幸徳保育園



わかば認定こども園



美島 盛秀 議員

大久保町長の政治姿勢について

**問** 伊仙町堆肥センター使用不明金の件について

問う。

(経済課長)

**答** 本人と連絡を取ることができ、土地等の売買

について協議を進めているところである。今後、直接面会をして協議を重ね解決に向けて尽力していきたいと考えている。



伊仙町堆肥センター

**問** 多世代交流機能拡張備品購入事業における備品未納問題の件について問う。

(社会教育課長)

**答** この件については司法

の場で進めており、11月21日に弁護士と民事委任契約を締結し、裁判所における調停を進めているところである。また、毎月返済もされている状況である。

**問** 糖業振興会における使用不明金の件について問う。

(経済課長)

**答** 4月25日に徳之島警察

署において告訴状が受理され、現在も継続して捜査が続けられている状況である。また、8月5日に鹿児島地方裁判所名瀬支部へ訴状の提出を行い、直近では3回目の口頭弁論が開かれる予定である。



春植出発式の様子

**問** 副町長不在による町政運営へのデメリットは大きいと考えるが、今後の副町長人事をどのように考えているのか問う。

(町長)

**答** 現在、副町長不在により私も大変であるが、

総務課長は相当大変な状況である。また、職員のメンタルケアについても副町長は必要不可欠であり、早急に対応していかねばならないと考えている。人選に関しては、他自治体を見てもみると、県や民間企業か

ら招聘している例もあり、いろいろと検討しながら前向きに考えていきたい。

教育行政と闘牛文化の関係性について

**問** 教育行政と闘牛文化の関係性についてどのよう

に認識しているか。第3回定例会(9月議会)で前向きな答弁があったが、その後の取組みについて問う。

(教育長)

**答** 学校評議員会の制度を

来年度から学校運営協

議会に変更して運営していく準備を進めている。今までの学校評議員会では、学校長の経営に対する意見交換のみであったが、学校運営協議会では、地域の方々や保護者が学校運営に参画し、闘牛に関する取組みだけでなく、先人たちから学ぶ価値観や生き方、地域の課題、学校の課題等を取り上げて提案し、協議した内容は教育カリキュラムに盛り込み実施していく予定である。



闘牛の様子

## 令和4年度 県外視察研修

### ～経済建設常任委員会～

#### 研修場所①：青森県西目屋村

西目屋村は青森県南西部にあり秋田県との県境に位置しています。人口約1,200人の村で「白神山地」が世界自然遺産登録されており、「世界自然遺産登録における取組」について研修しました。



#### 研修場所②：青森県田子町

田子町は青森県最南端にあり南は岩手県、西は秋田県との県境に位置しています。人口約4,600人の町で、主な農産物として水稲や葉タバコ、にんにくなどの栽培が行なわれており、「にんにくによる産業振興」について調査・研修しました。



## 令和4年度 県外視察研修

### ～総務文教常任委員会～

#### 研修場所①：秋田県秋田市

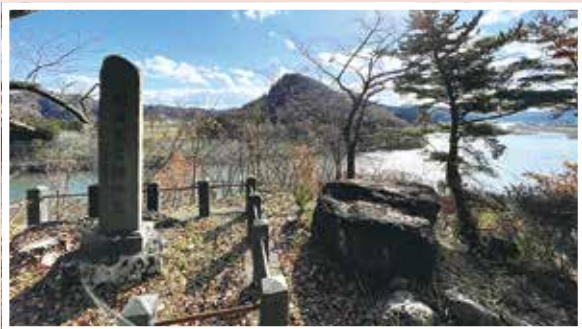
秋田市は、人口約303,000人、平成9年度より中核市となっています。秋田市は小中学生の学力テストにおいて上位の成績を残しており、「学力向上に係る取組」について研修しました。



#### 研修場所②：秋田県藤里町

藤里町は秋田県の北端に位置しています。

人口約2,600人の町で青森県西目屋村と同様で「白神山地」が世界自然遺産登録されており、「世界自然遺産登録における取組」について研修しました。



※白神山地・・・秋田県北西部と青森県南西部にまたがる広大な山地帯の総称で、原生的なブナ天然林が世界最大規模で分布している。

詳細につきましては、伊仙町ホームページをご覧ください。



伊仙町HP



# 「面縄港」を商業港へ！！

議会では町と連携し、面縄港を商業港にするために、国・県に対し要望活動を行っています。去る1月9日に、森山裕衆議院議員をはじめとした各関係省庁、約20名の方々が面縄港を視察されました。

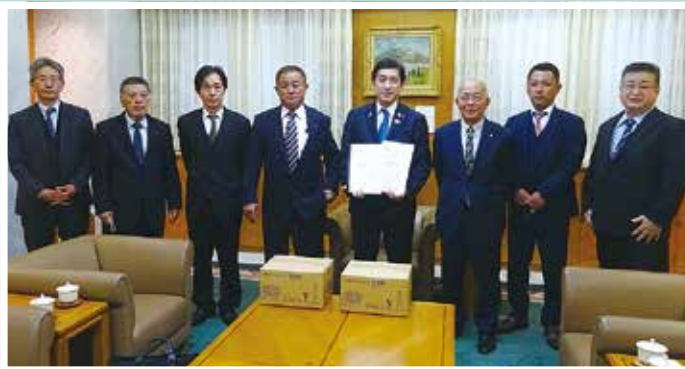
～要望内容～

## 面縄港施設整備について

面縄港は、琉球王朝時代から徳之島の表玄関として繁栄した面影が残っており、本港の背後圏となる伊仙町は、農業が主産業であり、サトウキビを主幹作物とし、その他馬鈴薯や輸送園芸、近年生産力の向上が見受けられる畜産等を組み入れた農畜産業の複合経営が主体となっています。

また、新たな産業として、令和3年7月に世界自然遺産登録の島として観光産業に着目し、活力あふれたたくましい地域の形成を目指しており、このような状況のもと伊仙町の産業発展に対する流通拠点の役割が面縄港に求められています。

さらに、町民の港、海に親しむ空間の形成等の要請も寄せられている為、何卒、様々な事情を御考慮頂き、伊仙町のみならず徳之島全体の産業発展の飛躍に繋がるよう面縄港の施設整備に係る御支援・御協力をお願い致します。



～塩田康一鹿児島県知事への要望活動のようす～



～面縄港を視察する森山裕衆議院議員～

# 令和4年度 徳之島三カ町議会議員大会

## ～徳之島地区における無電柱化の推進について～

令和4年2月13日（月）徳之島町生涯学習センターにおいて、徳之島三カ町議会議員大会が開催されました。

大会では、徳之島三カ町議会議員連絡協議会会長 行沢弘栄氏より開会のあいさつ、来賓あいさつでは、三町長よりあいさつがありました。

次に、国政報告では、衆議院議員 三反園訓氏、保岡宏武氏より国政の報告があり、県政報告では、鹿児島県議会議員 禧久伸一郎氏、寿はじめ氏による県政の報告がありました。



行沢会長による開会あいさつ



祝辞を述べる大久保町長



三反園衆議員議員による国政報告



保岡衆議員議員による国政報告



禧久県議による県政報告



寿県議による県政報告

提出議題審議では、「徳之島地区における無電柱化の推進について」を伊仙町議会経済建設常任委員長 樺山一議員より提案され、採択されました。



提案理由の説明をする樺山議員

採択された案件は、第64回奄美群島市町村議会議員大会（知名町）においての提出議題とすることに決定いたしました。

市町村名	提 案 事 項
徳 之 島 町 ・ 天 城 町 ・ 伊 仙 町	<p style="text-align: center;"><b>徳之島地区における無電柱化の推進について</b></p> <p>(要旨)</p> <p>令和2年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化計画」により国交省では、近年頻発する自然災害や高齢化等に、より一層対応するため令和3年度を初年度とする新たな無電柱化推進計画を策定し、主に新設電柱を増やさない。また、緊急輸送道路の電柱を減少させる。徹底したコスト縮減を推進し、限られた予算での実施延長をのぼすこと。そして事業の更なるスピードアップを図るため、令和7年度までに約4,000kmの新たな無電柱化に取り組む計画目標を示されました。</p> <p>台風常襲地帯である奄美群島では、各地域において毎年台風による多くの被害をもたらしていますが、伊仙町においても平成30年台風24号では、住宅13棟の全壊、65棟の半壊、137棟の一部破損や畜産牛舎の損壊、電柱倒壊による道路の封鎖をはじめ、高潮による農地の浸食やさとうきびを中心とした農作物に甚大な被害をもたらし、国の激甚災害に指定されました。水道や電気等のインフラは停止し、特に伊仙町におきましては発電所からの距離が遠いため復旧までに1週間以上を要するなど、改めて安心・安全な町民生活の実現を目指すための大規模災害に備えた対策強化を図るところであります。</p> <p>また、令和3年7月には念願でありました「奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録され、今後見込まれる観光入込客へ対応すべく、より一層の観光振興への取組みをはじめ、市街地の良好な景観形成を構築するためには無電柱化の推進は必要不可欠であります。</p> <p>このようなことから、町民の生活の安定及び福祉の向上を図るための防災・減災、国土強靱化の実現を目指し、徳之島地区における電力線、通信線をまとめた電線共同溝方式による無電柱化の早期実現を要望するものであります。</p> <p style="text-align: center;">令和 5年 2月 13日</p> <p style="text-align: right;">徳之島三カ町議会議員大会</p>



畜産牛舎の損壊



電柱倒壊

議会の動き

令和4年第4回伊仙町議会定例会における諸般の報告(議長の動静)

動静期間: 令和4年第3回定例会(9月14日)以降の分

※掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。

月	日	行事名	場所	月	日	行事名	場所	
9月	27日	DININGOUT TOKUNOSHIMA	徳之島リゾート	11月	8日	第40回離島振興市町村議会議長全国大会	東京都	
	29日	ナチュラルファーム視察	熊本市		9日	第66回町村議会議長全国大会	東京都	
10月	3日	議会全員協議会	委員会室		11日	後期高齢者医療広域連合議会定例会	鹿児島市	
	5日	(株)デベロップ視察研修	伊佐市		15~18日	伊仙町議会県外視察研修	秋田県・青森県	
	6日	第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会	霧島市		21日	伊仙町戦没者合同追悼式	義名山神社	
	7日	(株)丸山喜之助商店 生ごみ堆肥化視察研修	日置市		24日	奄美群島振興開発調査に係る説明会及び意見交換会	奄美市	
	12日	伊仙町地方創生効果検証委員会	中央公民館		24日	奄美群島広域事務組合定例会	奄美市	
	16日	NTTデータとの意見交換会	徳之島町		29日	令和4年第5回臨時会	議事堂	
	17日	TTデータ ARC DAY(自動運転実証実験報告会)	旧農業高校		12月	2日	議会運営委員会	議会委員会室
	23日	第25回全国闘牛サミット協議会総会	宇和島市			6日	令和4年第4回定例会開会	議事堂
	26日	後期高齢者医療広域連合議員研修会	鹿児島市					

次回の定例会は3月です!

※議会傍聴に関するお願い(新型コロナウイルス感染症対策)

令和5年第1回定例会は、3月7日(火)からを予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、伊仙町議会では議会傍聴について、次のとおり対応いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 密集・密接を避けるため、傍聴を制限させていただく場合があります。
- マスク着用(※各自で持参)を願います。
- 手洗い、手指の消毒を徹底してください。(傍聴席入口に消毒液があります。)
- 咳エチケット、間隔を空けての着席にご協力ください。

※当日、熱(37.5度以上)のある場合や、体調不良(だるい、咳が出る等)の場合は傍聴をお控え下さい。

なお、第1回定例会におきましても、「YOU TUBE LIVE」でのライブ中継や録画映像をご覧ください。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。 電話 86-3111(内線16番)



編集後記

町民の皆様、農繁期に入りサトウキビや馬鈴薯等の収穫、毎日のお仕事お疲れ様でございます。

令和5年2月13日に三年ぶりに開催された徳之島三カ町議会議員大会の報告をさせていただきます。

我が伊仙町の経済建設常任委員会の榎山委員長が、本年五月に開催される奄美群島市町村議会議員大会に提出する議題「徳之島地区における無電柱化の推進について」の説明「私たちの奄美群島は台風常襲地帯である。世界自然遺産に登録された。町民の生活の安定及び福祉の向上を図るための防災・減災の実現。」を行い全会一致で採択されました。

その後の研修会では、鹿児島県人権対策課の常深透委員から「誰もが幸せに生きるために」〜人の心に思いを馳せて〜の演題で講演があり、家族の絆はもろろんですが、地域の絆も大事であるとのことでした。

また、二月二十三日に開催された「世界自然遺産登録一周年シンポジウム」において、基調講演「世界自然遺産 徳之島の価値について」基調講演Ⅱ「世界自然遺産と徳之島の地域振興について」他に徳之島三町の小・中学生らの学習発表がありました。徳之島の自然環境や文化「ゴミ拾い」を行ったゴミの分別をしたときにビールやコーヒの缶が多かった。「道路から離れたところにも落ちていて高いところから投げ込まれたと予測される」ポイ捨てをする大人にならないようにしよう。「私たちが自然を守っていかないと」等

私たち大人がポイ捨てした「ゴミや空き缶」を子供たちが拾っているというこの恥ずかしい現実を真剣に受け止めて、先人たちが残してくれたこの素晴らしい徳之島、様々な分野の方々が一生命頑張って成し遂げた世界自然遺産に登録された徳之島を子々孫々に繋いでいきたいと思っておりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

世界的にも「ウイスコロナ」としての社会活動や日常生活が再開され、日本においてもニュース等で報道されたように、本年五月以降から新型コロナウイルス感染症については「結核」などと同様の「五類感染症」とする方針が示されました。令和二年一月に日本で感染が確認されたから約三年が経過し、人々の生活様式はがらりと変わりましたが、人と人との絆や思いやりの心は、今も昔も変わらず持ち続けていきたいと思っております。

最後に町民の皆様、体調管理に気を付けていただき農繁期を安全に乗り越えられますようお願いいたします、私の編集後記とさせていただきます。

議会広報編集委員会



- 委員長 文責 前 牧本 和英
- 副委員長 杉山 盛秀
- 委員 美島 盛秀
- 委員 永田 誠
- 委員 久保 量